



SHINDENGEN
ELECTRIC MFG CO.,LTD.

第87期(2010年3月期) 第2四半期決算説明会

2009年11月20日(金)
新電元工業株式会社

2009.11.20 第2四半期決算説明会



SHINDENGEN
ELECTRIC MFG CO.,LTD.

- ・ 開 会
- ・ 第2四半期決算説明
取締役 経理担当 荒幡 義光
- ・ 次期中期に向けて
取締役 経営企画室長 鈴木 吉憲
- ・ 質疑応答
- ・ 閉 会

2009.11.20 第2四半期決算説明会



SHINDENGEN
ELECTRIC MFG CO.,LTD.

2010年3月期 第2四半期

決算内容

2009.11.20 第2四半期決算説明会



SHINDENGEN
ELECTRIC MFG CO.,LTD.

2010年3月期 第2四半期連結業績

(単位:億円)億円未満切捨て

	2009年3月期 第2四半期	2010年3月期 第2四半期	比較
売上高	488	335	152
営業利益	5	2	3
経常利益	7	1	8
四半期純利益	1	19	21

ポイント

1. 自動車、デジタル家電、二輪車市場好転も、本格回復までは至らず
2. 情報・通信市場は低迷
3. 構造改革効果寄与、4四半期ぶりに営業黒字化

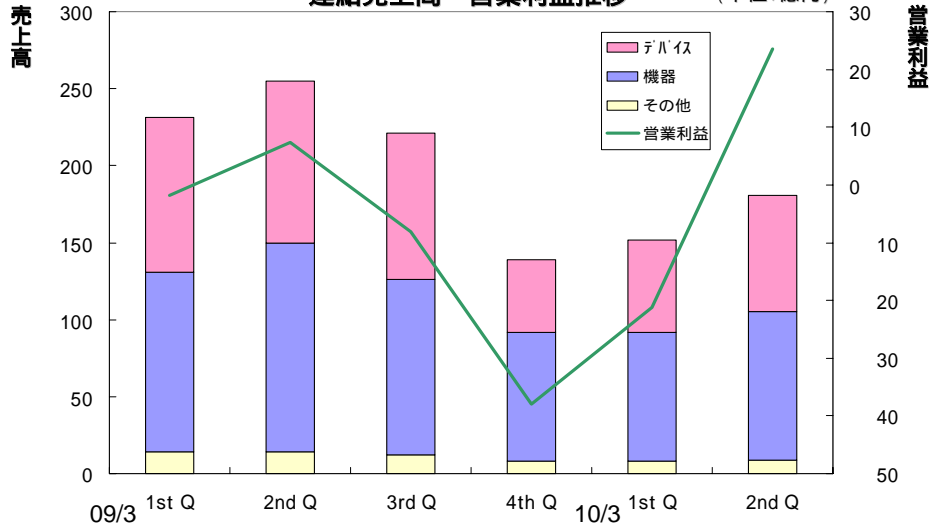
2009.11.20 第2四半期決算説明会



SHINDENGEN
ELECTRIC MFG CO.,LTD.

連結売上高・営業利益推移

(単位:億円)



2009.11.20 第2四半期決算説明会

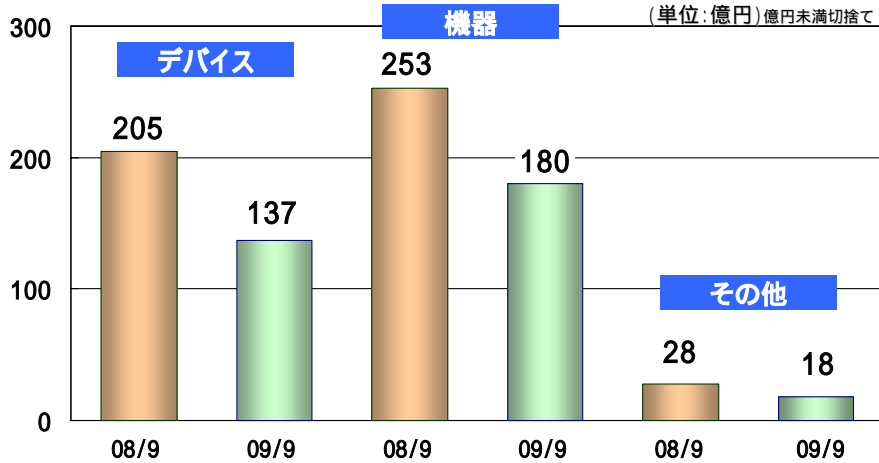


SHINDENGEN
ELECTRIC MFG CO.,LTD.

セグメント別売上高

2009年3月期 第2四半期

2010年3月期 第2四半期



2009.11.20 第2四半期決算説明会



SHINDENGEN
ELECTRIC MFG CO.,LTD.

セグメント別営業利益

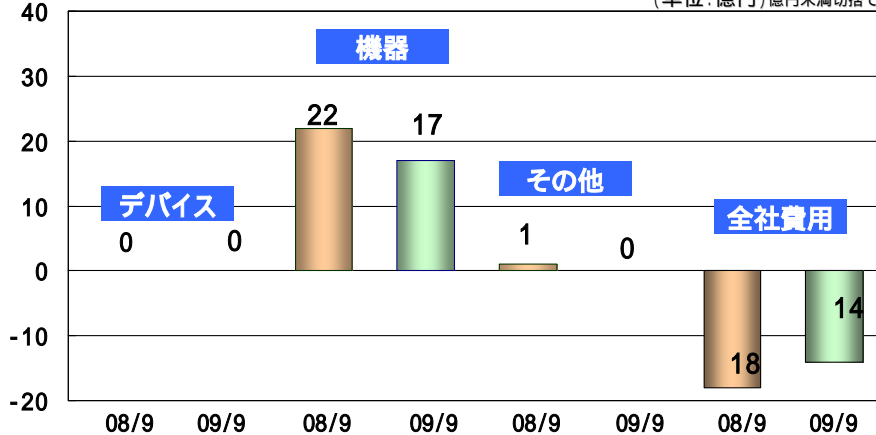
2009年3月期 第2四半期

2010年3月期 第2四半期

営業利益は、外部販売ベースで提示しております。

四半期短信や四半期報告書における営業利益は、内部販売を含めて算出しており、数値が若干異なります。

(単位:億円)億円未満切捨て



2009.11.20 第2四半期決算説明会



SHINDENGEN
ELECTRIC MFG CO.,LTD.

営業利益増減の要因

(単位:億円)億円未満切捨て

減収の影響

為替の影響

労務費削減

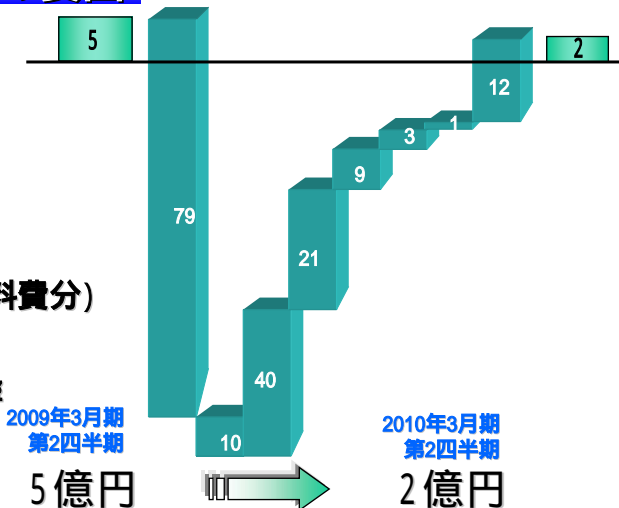
経費削減

材料費低減

研究費削減(材料費分)

償却費削減

棚卸評価の影響



営業利益 5億円

2009年3月期
第2四半期

2010年3月期
第2四半期

2009.11.20 第2四半期決算説明会



項目	08年3月期	08年9月期	09年3月期	09年9月期	
	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	
純資産	資本金	14,773	14,773	14,773	16,573
	資本剰余金	13,982	13,982	13,981	12,306
	利益剰余金	11,257	11,151	-2,640	-1,114
	自己株式	-93	-107	-103	-104
	株主資本	39,920	39,799	26,010	27,660
	評価差額金	148	382	-1,237	107
	為替換算調整勘定	245	-481	-1,382	-1,071
	少数株主持分	331	350	373	372
計	40,645	40,050	23,764	27,068	
総資産合計	105,407	105,655	90,620	87,343	
自己資本比率	38.25%	37.58%	25.81%	30.56%	

09年10月
A種優先株式
25億円発行
17,823
13,555

09年9月
普通株式36億円発行

2009.11.20 第2四半期決算説明会



通期の見通し

2009.11.20 第2四半期決算説明会



2010年3月期 連結業績(見通し)

(単位:億円) 億円未満切捨て

	2009年3月期	2010年3月期(見通し)			比較
		上期	下期予想	年間	
売上高	852	335	388	724	128
営業利益	40	2	37	40	80
経常利益	65	1	31	30	95
当期純利益	132	19	8	11	121

ポイント

1. 先行き不透明、当初計画を据え置き
2. 構造改革効果本格化、経常利益黒字へ
3. 構造改革費用発生、当期純利益は赤字の見通し

2009.11.20 第2四半期決算説明会



Maximizing energy conversion efficiency
for the benefit of humanity and society

2010年3月期の業績見通しにつきましては、
現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、
多分に不確実な要素を含んでおります。
従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより
記載の見通しとは異なる結果となる可能性があります。

2009.11.20 第2四半期決算説明会